

このたびは充電器 (ニッケル水素電池 PMT用) 取扱説明書をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。




ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、この機器を使う人への危害、または物的損害を未然に防止するための注意です。
- 注意事項は危害や損害の大きさと切迫の度合いを明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。

いずれも機器を安全にお使いいただくために重要な内容です。必ず、お守りください。





- 危険：人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
- 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- 注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の意味


-  △記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。左図は感電注意を示しています。
-  ●記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図は分解禁止)を示しています。
-  ●記号は、具体的な指示内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図はプラグをコンセントから抜いてください)を示しています。

お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。


警告

-  ■修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしないでください。
-  ■水に濡れる場所や湿度の高い場所での使用、また手足が濡れた状態や素足での操作はしないでください。漏電による感電の恐れがあります。
-  ■コードプラグはソケットに確実に差し込んでください。プラグの接続が不確実な場合、スパークにより発火の恐れがあります。
-  ■充電用コード先端の金属部分は、絶対にさわらないでください。また、ショートさせないでください。■製品付属のACアダプタ以外は使用しないでください。故障・発火・感電の原因となります。

注意

-  ■落としたり衝撃が加わったときは、直ちに使用を中止し、弊社、またはご購入店で点検を受けてください。外観的な変形がなくても内部の電子部品などの損傷で、感電や漏電の恐れがあります。コードの被覆損傷のときも同様に点検を受けてください。

- 誤った操作、または異常を無視して使用すると、使用する人々への危害、または物的損害を与えることが予測されます。取扱い説明書の操作方法に従い、「警告」「注意」などを守って安全にお使いください。
- 上記のような症状がなくても1年に1~2回は点検を受けられるようおすすめします。

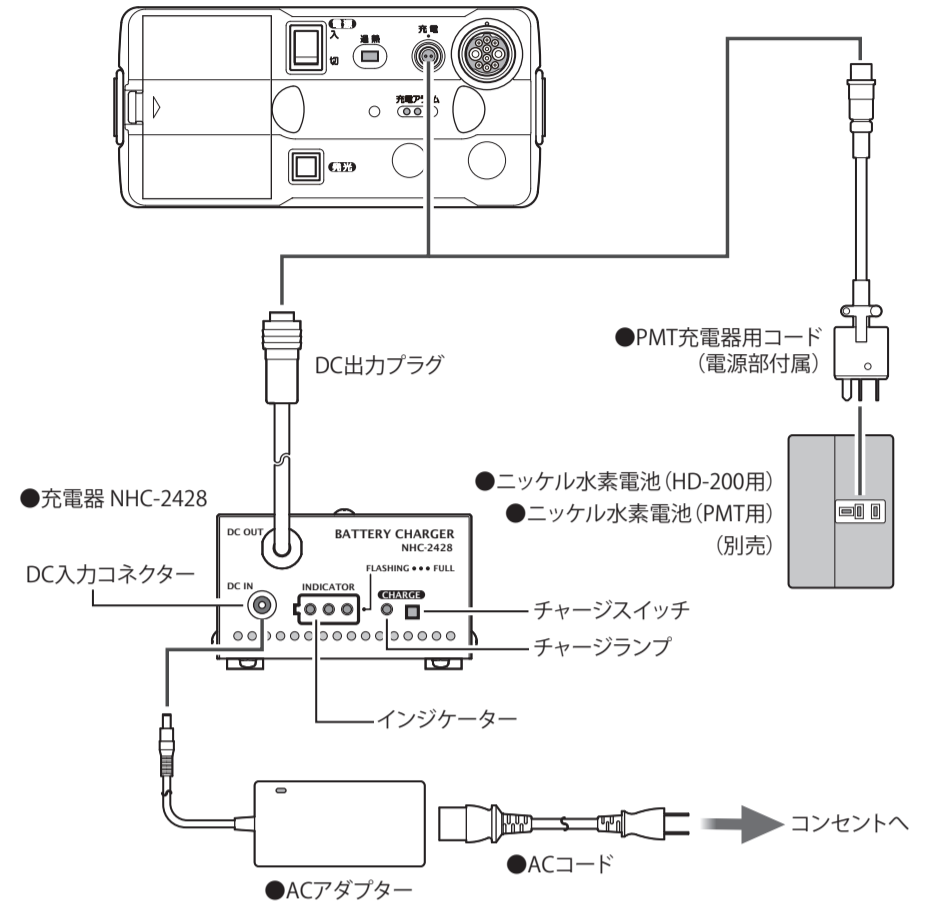
 ■ご注意ください
万一、発煙・異臭がするなどの異常が見られる場合はただちにチャージスイッチを押して待機状態にして、ACプラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となります。

アフターサービスについて

- この製品には保証書がついています。保証書には販売店名、ご購入年月日が記載されていることをご確認ください。
- 保証期間はご購入日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので保証書の保証規定をご確認ください。
- 保証期間終了後でもご希望により、有償で修理いたします。

■各部の名称と接続方法

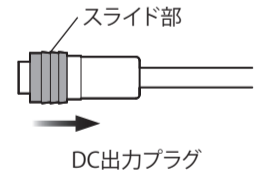
●電源部 (別売)



■電池の充電方法


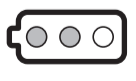
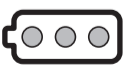

- 使用直後の電池は発熱している場合があります。電池の温度が室温程度まで下がってから充電してください。
- 電池のメモリー効果を防ぐため、電源部の充電アラームが表示するまで使用してから充電することをおすすめします。

- 電源部の電源スイッチが「切」になっていることを確認したうえで、充電器のDC出力プラグ(DC OUT)を電源部の電池充電コネクタに接続します。
- 充電器のDC入力コネクタ(DC IN)にACアダプターを接続します。
- ACアダプターをコンセントに接続します。充電器が待機状態となります。ブザーが1回鳴り、チャージランプ(CHARGE)が点滅します。
- 充電器のチャージスイッチ(CHARGE)を押すと電池の充電を開始します。ブザーが1回鳴り、チャージランプが点灯し、インジケータランプ(INDICATOR)が1灯点灯します。
- 電池の充電量により充電器のインジケータランプが3灯まで点灯します。充電が完了すると3灯のインジケータランプが点滅しブザーが5回鳴ります。電池の充電時間は約120分です。
- 充電器のチャージスイッチを押すと、充電器が待機状態になります。ブザーが1回鳴り、インジケータランプが消灯し、チャージランプが点滅します。電池の充電を終了する際は、このスイッチを押してください。
- 電源部から充電器を外します。充電器のDC出力プラグを電源部から抜き取ります。DC出力プラグのスライド部を持って抜いてください。



- 使用中や使用直後のACアダプターは高温になります。十分に温度が下がってから取り扱ってください。
- 電池を電源部から取り外して直接充電する場合、電源部付属のPMT充電器用コードを電池と充電器の間に接続します。

■充電表示について

| 1 充電開始 | 2 充電中 | 3 充電中 | 4 充電完了 |
|---|---|---|---|
|  |  |  |  |
| 電池を接続して充電器のチャージスイッチを押すとブザーが1回鳴ります。インジケータのランプが1灯点灯し、充電がはじまります。 | | | 充電が完了すると、3灯のランプが点滅し、ブザーが5回鳴ります。 |
| 放電した電池は約120分で充電が完了します。 | | | |

■ 充電器の警報について

何らかの理由で充電動作に不具合が生じた場合はブザーが10秒間鳴りインジケータランプ(INDICATOR)の2または3のいずれかが点滅してお知らせします。

下の表より警報内容をご確認ください。

チャージスイッチ(CHARGE)を押して充電器を待機状態にして、矢印の処置をおこなってください。

| | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 電池の充電を開始して130分以上経過しても電池の充電が完了しない場合 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 電池が劣化しています。新しい電池への交換をお勧めします。 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 充電中に充電器から電池が外れた場合 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 電池がきちんと接続されているか確認してください。 ● 電池を連続使用した後で、内部温度が高い場合 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 電池の温度が下がるのを待ってから充電してください。 ● 出力コード、または充電用コード等が不良の場合 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 要修理です。 ● 電池が不良の場合 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 電池の使用を停止し、新しい電池への交換をしてください。 | |

■ 海外で使用するとき

AC100~120V/200~240Vの地域でご使用になれます。

ご注意



- 海外で使用する場合、使用先の電源コンセントに合った変換プラグをご使用ください。

■ 電池の過放電劣化について

電池を過放電(電源を使用状態で長時間放置する等)すると、電池の劣化より電池不良判定機能がはたらき充電器での電池充電ができないことがあります。

そのため、電源部の充電アラームが点灯した場合は放置せず、即充電してください。

■ 電池の取扱について

1. 使用温度について

- 使用温度は、0℃~45℃の範囲内で使用してください。
0℃以下や45℃以上では電池容量が少なくなり所定の発光回数を得られなかったり、性能劣化の原因となる場合がありますのでご注意ください

2. 寒冷地での使用について

- 電池が0℃前後まで冷えると、電池の充電状態に関係なく、ストロボの充電ができないことがあります。このような場合には電池を室温(20℃~25℃)になるように暖めてください。(カイロなど)
- 電池を暖めるときは、直火にあてたり湯湯をかけたりしないでください。感電や故障の原因になります。

3. 充電について

- 充電時の周囲温度は0℃~40℃の範囲内で行ってください。特に効率がよいのは、10℃~30℃です。
- 0℃以下、あるいは40℃以上では充電効率が低下し、充分充電されないばかりでなく性能劣化や液漏れの原因になることがあります。

4. 保存について

- 保存温度は0℃~30℃の範囲で、乾燥した場所を選んでください。
- 長期にわたる保存は自己放電や電池内部の不活性化により、初回充電では充分に充電されないことがあります。その場合、弊社営業所にご相談ください。
- 保存期間が1~3ヶ月以内の場合、電池はFULLまたは放電状態どちらでもかまいません。
- 6ヶ月以上長期保存の場合は、自己放電による性能劣化や液漏れ防止のため、最低3ヶ月に1回は充放電を数回繰り返し行ってください。

5. 電池の発熱について

- 電池は使用直後の充電などで所定の温度以上に発熱すると、電池内部の温度センサーがはたらい、電池保護のため電池内部の回路が「OFF」になることがあります。
- 充電器の充電表示ランプが点滅するときは、いったん充電を止めて、電池の温度が下がるのを待ってください。

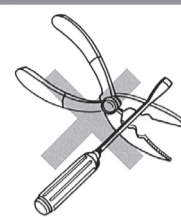
6. 長期間の放置について

- 充電した電池を長期間放置しておくと自然放電します。この場合、使用する直前に再度充電を行ってください。

■ ご注意とお願い

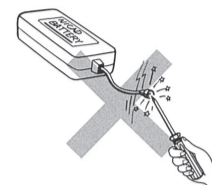
● 電池は絶対に分解しないでください

電解液が漏れると強アルカリ性ですので、皮膚や衣類をいためたりします。



● 電池をショートさせないでください

電池をショートさせると大電流が流れ、電池を損傷させたり、電池の発熱でやけどの恐れがあり、大変危険です。



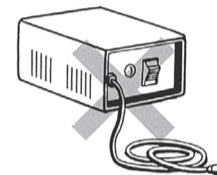
● 電池を火中に投入しないでください

電池が破裂することがあります。



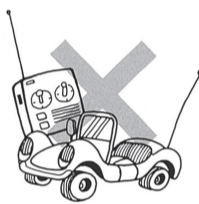
● 専用充電器以外は使えません

電池と充電器は専用のものをお使い下さい。



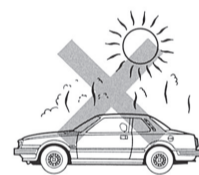
● 電池を他の用途に転用しないでください

仕様の違いにより電池を損傷させたり、機器が損傷することがあります。



● 高温になる場所に長時間放置しないでください

夏期の閉めきった自動車内や直射日光の当たる所など、高温になる場所に長時間放置しないでください。電池や使用部品の寿命が短くなる可能性があります。



■ 仕様

| | |
|--------|--|
| 品名 | 充電器(ニッケル水素電池PMT用) |
| 型式 | NHC-2428 |
| 電源 | ACアダプタ(INPUT AC100-240V 50/60Hz OUTPUT DC12V 5A) |
| 充電可能電池 | ニッケル水素電池(PMT用)NHB-2428 ニッケル水素電池(HD-200用)NHB-2428C |
| 充電時間 | 約120分 |
| 充電中表示 | 3灯のLEDランプ(充電が進行すると順次点灯) |
| 充電完了表示 | 3灯のLEDランプ点滅とブザー連続音5回 |
| 充電異常警報 | 異常原因によりインジケータランプ2または3のいずれかが点滅とブザー連続音10秒 |
| 寸法 | 90(w)×54.4(h)×145(d)mm |
| 重量 | 0.54kg (ACアダプター含まず) |

● 本仕様は2020年6月現在のものです。改良のため予告なく変更することがあります、あらかじめご了承ください。

コメット株式会社

〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1 TEL.03-5916-5786 FAX.03-5916-5872
URL <http://www.comet-net.co.jp>